

# IPoE対応ルーター 02 設定調書記入の手引き

2022年07月21日  
NTTコミュニケーションズ株式会社

# はじめに

## ご注意

- 1：記入内容に誤りがございましたと、正常な通信ができなくなる可能性があります。  
ご不明な点がある場合は、販売担当へお尋ねください。
- 2：設定調書の下段タブ左端『弊社販売担当者向け（販売担当者情報、申し込み方法等）』は、  
ご記入不要です。

### ■本資料共通のアイコン

※資料の右上にアイコンを記載します

**IP1**

：固定IP1をご契約いただいたお客さまに対応する内容です。

**IP8/16**

：固定IP8/16をご契約いただいたお客さまに対応する内容です。

# 1.固定IP1をご契約いただいたお客様編

# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報1』

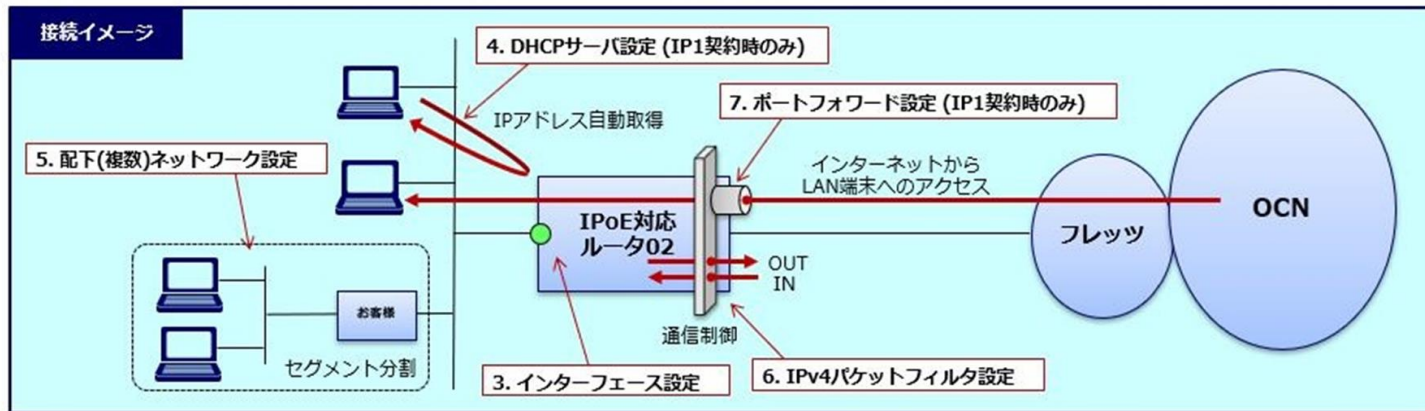
### 「第6種オープンコンピュータ通信網サービス」 IPoE対応ルーター02 設定調書

入力情報初期化ボタン

OCNサービスは（以下、本サービス）、NTTコミュニケーションズ株式会社（以下、弊社）の定める、「IP通信網サービス契約約款」に基づき提供させていただいております。本サービスのお申込みにつきましては、「IP通信網サービス契約約款」「各種利用規約」「重要事項に関する説明」「個人情報取り扱い」の内容を事前にお読みいただき、承諾されたうえでお申込みください。

契約約款は、弊社各支店/営業窓口、および弊社ホームページ（<https://www.ntt.com/about-us/disclosure/tariff.html>）にて公開しておりますが、詳細な内容につきましては、弊社販売担当の定める「IP通信網サービス契約約款」「重要事項に関する説明」「各種利用規約」「お申込みに関する注意事項」の内容について承諾のうえ、下記のとおり申し込みます。

個人情報の取り扱いについては「プライバシーポリシー」（<https://www.ntt.com/about-us/hp/privacy.html>）の内容を承諾します。



「1.お申込み種別」で「新規お申込み」を選択、かつ、「2.OCNお客様情報（OCN回線契約タイプ）」で「IPoE回線をIP1で利用」を選択された場合、「初期設定値」が表示されます。お客さまの利用用途に応じて、適宜、設定値の見直しをお願いします。

1. お申込み種別		
お申込み種別	<選択してください>	※回線新設の場合は、「新規お申込み」を選択してください。 ※IPoE対応ルーター01からの端末変更の場合も、「新規お申込み」を選択してください。
2. OCNお客様情報		
OCNお客様番号	N	※必ずご記入ください。不明な場合は、弊社販売担当者までご確認ください。
OCN回線IP種別	<選択してください>	※OCN回線のIP種別（IP1/IP8/IP16）を選択してください。

## IP1

まず初めに設定調書下段タブ『設定情報1』を開きます。

以下項目について、ご記入、ご選択ください。

### 1.お申込み情報

クリックしてプルダウンから『新規お申込み』を選択。

### 2.OCNお客様情報

『OCNお客さま番号』は、販売担当へお問合せください。  
すでに記載済みの場合は、記入不要です。

『OCN回線IP種別』は、プルダウンから『**IPoE回線をIP1で利用**』を選択してください。

# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報 1』

IP1

『OCN回線IP種別』でIP1を選択した場合、自動で各項目が補完されます。

3. インターフェース設定			
LAN側IPアドレス	192 . 168 . 10 . 1 / 24		※IP種別がIP1を選択の場合、任意のIPアドレス/サブネットをご記入ください。 ※IP種別がIP8/IP16を選択の場合、OCNより割り当てられたIPアドレスからご記入ください。
4. DHCPサーバ設定			
DHCPサーバ機能の利用有無	有（利用する）		※OCN回線IP種別がIP1の場合、DHCPサーバ機能の利用有無を選択が可能です。
IPアドレスレンジ	192 . 168 . 10 . 101 ~ 192 . 168 . 10 . 200		※「3. インターフェース設定」で指定したアドレス空間から任意指定してください。
ドメインネーム			※任意で設定することが可能です。
DNSアドレス配布方法	標準（OCNのDNS指定）		
プライマリDNS	202 . 234 . 232 . 6		※DNSアドレス配布方法を「設定する」を選択した場合は、ご記入ください。
セカンダリDNS	221 . 113 . 139 . 250		※DNSアドレス配布方法を「標準」を選択した場合は、固定値でのご提供となります。
プライマリWINS			※任意で設定することが可能です。
セカンダリWINS			

### 3. インターフェース情報

ルーターのLAN側IPアドレス帯を設定しますが、初期状態では『192.168.10.1』となっておりますので、お客様ご利用形態によって、適宜ご入力可能です。

### 4. DHCPサーバー情報 配下のPCへ、IPアドレスを自動で払い出すか否かをご選択、ご記入いただきます。

『利用する』を選択した場合

- IPアドレスレンジ：払い出す範囲を記入してください。
- ドメインネーム：社内DNSをお持ちの場合に適宜ご入力ください。
- DNSアドレス配布方法：DHCPで払い出したPCへ、どのDNSを払い出すか選択ください。

『選択する』：任意で利用したいOCNのDNSを入力します。

『標準』：OCNのDNSを固定的に払い出します。

『設定しない』：個別にPCへ設定する場合に選択します。

※レンタルルーターは、『DNSフォワード機能』が無いので、PCにDNSを設定する場合は、ルーターLAN側IPは選択しないようにご注意ください。

# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報 1』

IP1

『OCN回線IP種別』でIP1を選択した場合、自動で各項目が補完されます。

3. インターフェース設定				
LAN側IPアドレス	192 . 168 . 10 . 1 / 24			※IP種別がIP1を選択の場合、任意のIPアドレス/サブネットをご記入ください。 ※IP種別がIP8/IP16を選択の場合、OCNより割り当てられたIPアドレスからご記入ください。
4. DHCPサーバ設定				
DHCPサーバ機能の利用有無	有（利用する）			※OCN回線IP種別がIP1の場合、DHCPサーバ機能の利用有無を選択が可能です。
IPアドレスレンジ	192 . 168 . 10 . 101 ~ 192 . 168 . 10 . 200			※「3. インターフェース設定」で指定したアドレス空間から任意指定してください。
ドメインネーム				※任意で設定することが可能です。
DNSアドレス配布方法	標準（OCNのDNS指定）			
プライマリDNS	202 . 234 . 232 . 6			※DNSアドレス配布方法を「設定する」を選択した場合は、ご記入ください。
セカンダリDNS	221 . 113 . 139 . 250			※DNSアドレス配布方法を「標準」を選択した場合は、固定値でのご提供となります。
プライマリWINS				※任意で設定することが可能です。
セカンダリWINS				

**4. DHCPサーバー情報** 配下のPCへ、IPアドレスを自動で払い出すか否かをご選択、ご記入いただきます。

『利用しない』を選択した場合

以下項目は全てグレイアウトとなり、入力不可となります。

従って、配下のPCへはLAN側IPアドレスを個別に設定が必要になります。

また、DNSサーバーについても、各PCへ個別設定が必要となりますので、ご注意ください。



# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報 1』

IP1

5. 配下(複数)ネットワーク設定																		
配下(複数)ネットワーク利用有無		有（利用する）																
LANが複数ネットワークに分かれているため、以下のとおりスタティックルートを設定します。																		
1	配下ネットワークアドレス	192	.	168	.	11	.	0	/	24	配下ルータIPアドレス	192	.	168	.	10	.	210
2	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
3	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
4	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
5	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
6	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
7	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
8	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
9	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	
10	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.	

※10ネットワークまで設定可能です。

### 5.配下(複数)ネットワーク設定：

レンタルルーター配下に更にルーターを設置し、複数のNWで運用される場合に選択していただきます。

ご利用の際は、配下(複数)ネットワーク利用有無を『利用する』にしてください。

『配下ネットワークアドレス』には、お客様設置ルーター配下で使用するIPアドレス帯をご記入ください。

『配下ルータIPアドレス』には、レンタルルーター配下に設置するお客様設置ルーターのWAN側IPアドレスをご記入ください。

# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報2-1』

IP1

IPv4/パケットフィルタ設定有無 有（利用する）

【OUT方向設定】 ※16行以上設定する場合は、「設定情報2-2」シートにご記入ください。

方向	優先 順位	許可/破棄	LAN側										WAN側														
			送信元（LAN端末側） IPアドレス										送信元ポート番号		宛先（Internet側） IPアドレス						プロトコル		宛先ポート番号				
OUT	1	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	UDP	137	-	139
	2	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	137	-	139
	3	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	UDP	445	-	
	4	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	445	-	
	5	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	UDP	2049	-	
	6	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	2049	-	
	7	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	1243	-	
	8	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	12345	-	
	9	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	27374	-	
	10	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	TCP	31785	-	
	11	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	UDP	31789	-	
	12	破棄	0	.	0	.	0	.	0	/	0	any	-		0	.	0	.	0	.	0	/	0	UDP	31791	-	
	13			.		.		.		/			-			.		.		.		/				-	
	14			.		.		.		/			-			.		.		.		/				-	
	15			.		.		.		/			-			.		.		.		/				-	

※書ききれない場合は、  
設定調書下段タブ『設定情報2-2』で  
追加記入可能です。

### 6.IPv4パケットフィルタ設定：

固定IP1の場合、後述する『7.ポートフォワード設定』を有効にしない限り、OUT方向(お客様LAN⇒インターネット)のみ設定可能です。

デフォルトである程度設定されておりますが、セキュリティ上設定が必要な個所となりますので、なるべく削除しないよう、お願いいたします。

設定の考え方：基本的に、ルーター配下から特定のIPへ通信させたい、もしくははさせたくない場合に設定していただきます。各項目について：

- 許可/破棄：対象への通信を許可するか否かを選択します。
- LAN側 送信元IPアドレス：アクセスする側のIP  
送信元ポート番号：基本anyで問題ありません。
- WAN側 宛先：どこへ行かせて良いか、行かせたくないかをIPで記入してください。  
プロトコル：適宜ご入力ください。  
宛先ポート番号：適宜ご入力ください。



# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報2-1』

IP1

【IN方向設定】 ※16行以上設定する場合は、『設定情報2-2』シートにご記入ください。

方向	優先 順位	許可/破棄	WAN側						LAN側									
			送信元（Internet側）IPアドレス						送信元ポート番号	宛先（LAN端末側）IPアドレス						プロトコル	宛先ポート番号	
IN	1		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	-	/		-		
	2		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	3		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	4		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	5		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	6		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	7		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	8		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	9		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	10		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	11		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	12		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	13		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	14		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			
	15		-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/		-			

※書ききれない場合は、  
設定調書下段タブ『設定情報2-2』で  
追加記入可能です。

IN方向設定：『7. ポートフォワード設定』を有効にした場合に設定していただきます。

設定の考え方：基本的に、外部からルーター配下の特定のIPへ通信させたい、もしくはさせたくない場合に設定します。  
通常、ルーター配下から外部への通信については、その戻り通信は許可されますので、  
通信の始まりが外部からである場合に設定をお願いいたします。

各項目について：

■許可/破棄：対象への通信を許可するか否かを選択します。

■WAN側

送信元IPアドレス：アクセスする側のIPを記入していただきます。指定が無い場合は『0.0.0.0/0』を記入してください。

送信元ポート番号：基本anyで問題ありません。

■LAN側

宛先：どこ(LAN側IP)へ行かせて良いか、行かせたくないかをIPで記入してください。

プロトコル：TCP、UDP等、プルダウンから選択いただくか、任意でプロトコル番号をご入力ください。

宛先ポート番号：単一ポート番号を指定する場合は『ポート番号-空欄』、範囲指定する場合は『ポート番号-ポート番号』、  
anyは『any-空欄』と記入願います。

例）単一：1000－空欄、範囲：1000－1200

# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報2-1』

IP1

ポートフォワード設定有無 ☐ 有（利用する）

※11行以上設定する場合は、『設定情報2-2』シートにご記入ください。

	優先 順位	プロトコル	転送対象ポート番号			転送先（LAN端末側）IPアドレス						転送先ポート番号	
ポート 機能 設定	1			-			.		.		.		-
	2			-			.		.		.		-
	3			-			.		.		.		-
	4			-			.		.		.		-
	5			-			.		.		.		-
	6			-			.		.		.		-
	7			-			.		.		.		-
	8			-			.		.		.		-
	9			-			.		.		.		-
	10			-			.		.		.		-

※書ききれない場合は、  
設定調書下段タブ『設定情報2-2』で  
追加記入可能です。

### 7. ポートフォワード設定を有効にしたい場合に設定していただきます。

設定の考え方：基本的に、外部からルーター配下の特定のIPへ通信させたい場合に設定していただきます。

※主なご利用方法：『外部からwebカメラの映像を見る』、『外部から特定のPCへリモート接続する』等

各項目について：

■プロトコル：プルダウンから『TCP、UDP、ESP、IPIP』を選択します。

※ESP、IPIP⇒主にインターネットVPNで利用します。VPN機器をご利用の場合、各ベンダ、メーカーさまへご相談ください。

■転送対象ポート番号：アクセスしたいポート番号を指します。

単一のポート番号を指定する場合は、『ポート番号-空欄』、範囲指定する場合は『ポート番号-ポート番号』と記入願います。

例）単一：1000-空欄、範囲：1000-1200

■転送先(LAN端末側)IPアドレス：転送させたいLAN側IPを記入してください。VPNルーター等であれば、そのWAN側IPを記入してください。

■転送先ポート番号：単一のポート番号を指定する場合は、『1000-空欄』、範囲指定する場合は、転送対象ポート番号で記載した内容と同一になるため、記入不要です。

# 設定調書記入の手引き（固定IP1編）

## 『設定情報 1』

IP1

### 8. LANv6通信

※IPv6対応ルーター02（以降、本装置）のLAN側の直下セグメントにおいて、IPv4通信と併用して、IPv6通信を利用することができます。

用途に応じて、LANv6通信機能（IPv6通信）の利用有無を選択してください。なお、IPv6通信のみの単独利用はできません。

初期設定値は『利用しない』が表示されます。

利用する場合は『自動付与（RA+DHCPv6-IR方式）』をプルダウンより選択してください。

なお、以下についても必ずお読みいただき、お申込みください。

☐ LANv6通信利用を『利用しない』場合

- ・インターネットとのIPv6通信は不可となります。なお、IPv4通信はご利用いただけます。

☐ LANv6通信利用を『利用する（自動付与（RA+DHCPv6-IR方式））』場合

- ・インターネットとのIPv6通信をお申込みの場合は、こちらを選択してください。なお、こちらを選択した場合もIPv4通信はご利用いただけます。

- ・LAN端末に、RA方式でIPv6アドレスを自動付与、DHCPv6でDNSv6サーバ情報を配布し、2段階でIPv6情報を付与します。

OCNから割り当てられたグローバルIPv6のPrefixとGW（デフォルトゲートウェイ）をRA通知します。

GW（デフォルトゲートウェイ）は、本装置のLANポートのIPv6リンクローカルアドレス固定となります。

DNSv6サーバ情報は、OCN側（直近上位）から取得した情報をDHCPv6にて配布します。

- ・IPv6の拠点内ルーティングは提供しません。

- ・Android対応のRFC6106（SLAAC/RDNSS）は対応不可となります。

※本機能（LANv6通信）の有無にともなう変更を『リモート工事』で選択する場合、設定反映のため再起動（通信断）が必須となります。

LANv6通信利用有無

利用する（自動付与（RA+DHCPv6-IR方式））

### 9. IPv6パケットフィルタ設定

※パケットフィルタリングのプランは、『ベーシックプラン』のみの提供となります。

☐ TCP/UDP/ICMP（Ping）通信について

動的（SPI）フィルタと組み合わせて通信制御します。

- ・LAN端末（発信） → Internet（応答）の通信は全て許可。

- ・Internet（発信） → LAN端末（応答）の通信は全て不可。

☐ その他プロトコル通信について

動的（SPI）フィルタは動作せず、静的フィルタにて通信制御します。

- ・LAN端末（発信） → Internet（応答）の通信は全て不可。

- ・Internet（発信） → LAN端末（応答）の通信は全て不可。

※任意の『静的フィルタ設定』の提供は時期未定。

パケットフィルタリングプラン

ベーシックプラン

### 8. LANv6設定：

IPv6でもインターネット通信を行いたい場合に設定します。

『利用する・しない』を選択してください。

### 9. IPv6パケットフィルタ設定：

任意での設定は出来ません。

初期設定状態での運用となりますので、各注意事項をご覧ください。

## 2.固定IP8/16をご契約いただいたお客様編



# 設定調書記入の手引き（固定IP8/16編）

## 『設定情報1』

IP8/16

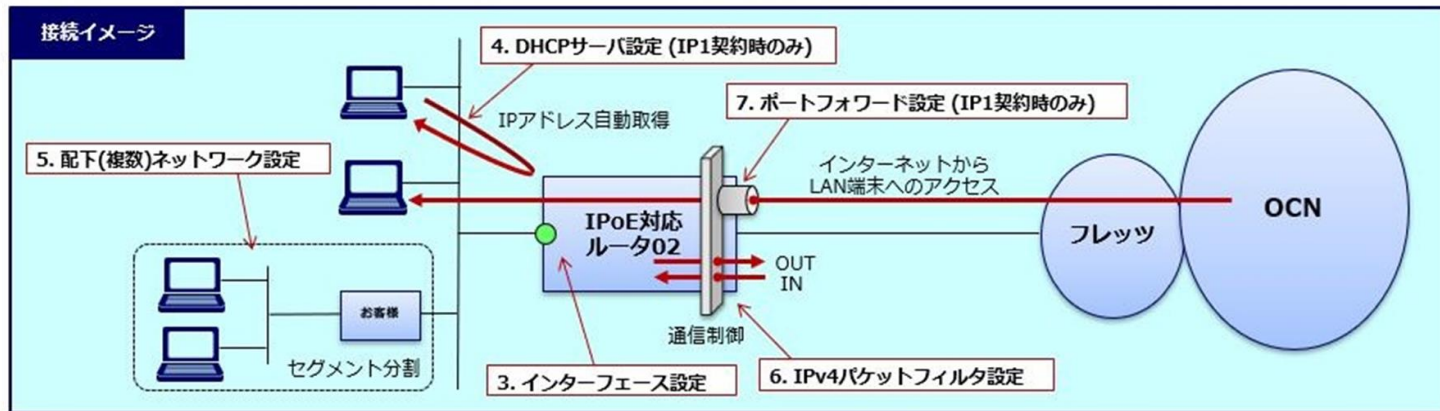
### 「第6種オープンコンピュータ通信網サービス」 IPoE対応ルーター02 設定調書

入力情報初期化ボタン

OCNサービスは（以下、本サービス）、NTTコミュニケーションズ株式会社（以下、弊社）の定める、「IP通信網サービス契約約款」に基づき提供させていただいております。本サービスのお申込みにつきましては、「IP通信網サービス契約約款」「各種利用規約」「重要事項に関する説明」「個人情報取り扱い」の内容を事前にお読みいただき、承諾されたうえでお申込みください。

契約約款は、弊社各支店/営業窓口、および弊社ホームページ（<https://www.ntt.com/about-us/disclosure/tariff.html>）にて公開しておりますが、詳細な内容につきましては、弊社販売担当の定める「IP通信網サービス契約約款」「重要事項に関する説明」「各種利用規約」「お申込みに関する注意事項」の内容について承諾のうえ、下記のとおり申し込みます。

個人情報の取り扱いについては「プライバシーポリシー」（<https://www.ntt.com/about-us/hp/privacy.html>）の内容を承諾します。



「1.お申込み種別」で「新規お申込み」を選択、かつ、「2.OCNお客様情報（OCN回線契約タイプ）」で「IPoE回線をIP1で利用」を選択された場合、「初期設定値」が表示されます。お客様の利用用途に応じて、適宜、設定値の見直しをお願いします。

#### 1. お申込み種別

お申込み種別	<選択してください>	※回線新設の場合は、「新規お申込み」を選択してください。 ※IPoE対応ルーター01からの端末変更の場合も、「新規お申込み」を選択してください。
--------	------------	---

#### 2. OCNお客様情報

OCNお客様番号	N	※必ずご記入ください。不明な場合は、弊社販売担当者までご確認ください。
OCN回線IP種別	<選択してください>	※OCN回線のIP種別（IP1/IP8/IP16）を選択してください。

まず初めに設定調書下段タブ『設定情報1』を開きます。

以下項目について、ご記入、ご選択ください。

#### 1.お申込み情報

クリックしてプルダウンから『新規お申込み』を選択。

#### 2.OCNお客様情報

『OCNお客さま番号』は、販売担当へお問合せください。  
すでに記載済みの場合は、記入不要です。

『OCN回線IP種別』は、プルダウンから『**IPoE回線をIP8で利用**』『**IPoE回線をIP16で利用**』を選択してください。



# 設定調書記入の手引き（固定IP8/16編）

## 『設定情報 1』

IP8/16

3. インターフェース設定		
LAN側IPアドレス	200 . 200 . 200 . 201 / 29	※IP種別がIP1を選択の場合、任意のIPアドレス/サブネットをご記入ください。 ※IP種別がIP8/IP16を選択の場合、OCNより割り当てられたIPアドレスからご記入ください。
4. DHCPサーバ設定		
DHCPサーバ機能の利用有無	<選択してください>	※OCN回線IP種別がIP1の場合、DHCPサーバ機能の利用有無を選択が可能です。
IPアドレスレンジ	. . . ~ . . .	※「3. インターフェース設定」で指定したアドレス空間から任意指定してください。
ドメインネーム		※任意で設定することが可能です。
DNSアドレス配布方法	<選択してください>	
プライマリDNS	. . . . .	※DNSアドレス配布方法を「設定する」を選択した場合は、ご記入ください。
セカンダリDNS	. . . . .	※DNSアドレス配布方法を「標準」を選択した場合は、固定値でのご提供となります。
プライマリWINS	. . . . .	
セカンダリWINS	. . . . .	※任意で設定することが可能です。

### 3. インターフェース情報

ルーターのLAN側IPアドレス帯を設定しますが、IP8/16の場合はLAN側にグローバルIPを払い出す仕様です。従って、お客さまへ払い出したグローバルIPアドレスのネットワークアドレス、ブロードキャストアドレス以外を適宜入力いただきます。

一般的にはネットワークアドレスの次のアドレスを指定します。

※サブネットは自動で設定されますので、記入不要です。

例) 払い出しアドレスが『200.200.200.200 /29』の場合

ネットワークアドレス：『200.200.200.200』

ブロードキャストアドレス：『200.200.200.207』

記入いただくアドレス『200.200.200.201』

### 4. DHCPサーバ情報

IP8/16の場合は、LAN側もグローバルIPでご利用いただくためDHCPを利用できません。プルダウンで選択できますが、全て無効化されます。

# 設定調書記入の手引き（固定IP8/16編）

## 『設定情報 1』

IP8/16

5. 配下(複数)ネットワーク設定																			
配下(複数)ネットワーク利用有無										有 (利用する)									
LANが複数ネットワークに分かれているため、以下のとおりスタティックルートを設定します。																			
1	配下ネットワークアドレス	192	.	168	.	11	.	0	/	24	配下ルータIPアドレス	200	.	200	.	200	.	206	※10ネットワークまで設定可能です。
2	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
3	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
4	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
5	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
6	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
7	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
8	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
9	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		
10	配下ネットワークアドレス		.		.		.		/		配下ルータIPアドレス		.		.		.		

設定情報2-1～設定情報3-1シートも、必ずご確認ください。

## 5. 配下(複数)ネットワーク設定

IP8/16では、LAN側にもグローバルIPをご利用いただきます。

従って、配下にお客様設置ルーターを設置して、ローカルIPでの通信をご希望のお客さまは、利用するローカルIPアドレスを適宜ご入力ください。

例) 『配下ネットワークアドレス』

お客様設置ルーター配下で使用するIPアドレス帯（プライベートIPアドレス）

『配下ルーターIPアドレス』

お客様設置ルーターのWAN側IPアドレス。

# 設定調書記入の手引き（固定IP8/16編） 『設定情報2-1』

IP8/16

IPv4/パケットフィルタ設定有無		有（利用する）																
【OUT方向設定】 ※16行以上設定する場合は、「設定情報2-2」シートにご記入ください。																		
方向	優先順位	許可/破棄	LAN側								WAN側							
			送信元（LAN端末側）IPアドレス								送信元ポート番号	宛先（Internet側）IPアドレス				プロトコル	宛先ポート番号	
OUT	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	11																	
	12																	
	13																	
	14																	
	15																	
	【IN方向設定】 ※16行以上設定する場合は、「設定情報2-2」シートにご記入ください。																	
方向	優先順位	許可/破棄	WAN側								LAN側							
			送信元（Internet側）IPアドレス								送信元ポート番号	宛先（LAN端末側）IPアドレス				プロトコル	宛先ポート番号	
IN	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	11																	
	12																	
	13																	
	14																	
	15																	

※書ききれない場合は、  
設定調書下段タブ『設定情報2-2』で  
追加記入可能です。

設定調書 下段タブ『設定情報2-1』

## 6.IPv4パケットフィルタ設定

固定IP8/16の場合、いわゆる『ファイアウォール』としての設定が可能です。  
ただし、レンタルルーター配下はグローバルIPアドレスでの通信になりますので、  
ローカルIPを記入しても無効となりますので、ご注意ください。

# 設定調書記入の手引き（固定IP8/16編）

## 『設定情報2-1』

IP8/16

### 7. ポートフォワード設定

※IP種別（IP1）を選択の場合、ポートフォワードを設定できます。

※転送させたいプロトコルを選択してください。

□転送対象ポート番号について

ポート番号を指定する場合、プロトコルで「TCP」「UDP」を選択してください。

なお、プロトコル「TCP」のポート番号「29122」は利用不可。

単一ポート番号を指定する場合、「任意」-「(空白)」と記載してください（例：「1000」-「 」）

範囲（レンジ）指定する場合、「任意」-「任意」と記載してください（例：「1000」-「1100」）

□転送先ポート番号について

転送対象ポート番号の記載内容にあわせて、記載してください。

単一ポート番号を指定する場合、任意のポート番号を記載してください。

範囲（レンジ）指定する場合、転送対象ポート番号で記載した内容と同一になるため、記載不要です。

ポートフォワード設定有無 無（利用しない）

※11行以上設定する場合は、「設定情報2-2」シートにご記入ください。

	優先 順位	プロトコル	転送対象ポート番号	転送先（LAN端末側）IPアドレス	転送先ポート番号
ポ ー ト フ ォ ー ワ ー ド 設 定	1		-	-	-
	2		-	-	-
	3		-	-	-
	4		-	-	-
	5		-	-	-
	6		-	-	-
	7		-	-	-
	8		-	-	-
	9		-	-	-
	10		-	-	-

### 7. ポートフォワード設定

IP8/16では設定不可となりますので、ご注意ください。

プルダウンで選択できますが、無効化されます。



# 設定調書記入の手引き（固定IP8/16編）

## 『設定情報3-1』

IP8/16

### 8. LANv6通信

※IPv6対応ルーター02（以降、本装置）のLAN側の直下セグメントにおいて、IPv4通信と併用して、IPv6通信を利用することができます。

用途に応じて、LANv6通信機能（IPv6通信）の利用有無を選択してください。なお、IPv6通信のみの単独利用はできません。

初期設定値は『利用しない』が表示されます。

利用する場合は『自動付与（RA+DHCPv6-IR方式）』をプルダウンより選択してください。

なお、以下についても必ずお読みいただき、お申込みください。

☐ LANv6通信利用を『利用しない』場合

- ・インターネットとのIPv6通信は不可となります。なお、IPv4通信はご利用いただけます。

☐ LANv6通信利用を『利用する（自動付与（RA+DHCPv6-IR方式））』場合

- ・インターネットとのIPv6通信をお申込みの場合は、こちらを選択してください。なお、こちらを選択した場合もIPv4通信はご利用いただけます。

- ・LAN端末に、RA方式でIPv6アドレスを自動付与、DHCPv6でDNSv6サーバ情報を配布し、2段階でIPv6情報を付与します。

OCNから割り当てられたグローバルIPv6のPrefixとGW（デフォルトゲートウェイ）をRA通知します。

GW（デフォルトゲートウェイ）は、本装置のLANポートのIPv6リンクローカルアドレス固定となります。

DNSv6サーバ情報は、OCN側（直近上位）から取得した情報をDHCPv6にて配布します。

- ・IPv6の拠点内ルーティングは提供しません。

- ・Android対応のRFC6106（SLAAC/RDNSS）は対応不可となります。

※本機能（LANv6通信）の有無にともなう変更を『リモート工事』で選択する場合、設定反映のため再起動（通信断）が必須となります。

LANv6通信利用有無	利用する（自動付与（RA+DHCPv6-IR方式））
-------------	----------------------------

### 9. IPv6パケットフィルタ設定

※パケットフィルタリングのプランは、『ベーシックプラン』のみの提供となります。

☐ TCP/UDP/ICMP（Ping）通信について

動的（SPI）フィルタと組み合わせて通信制御します。

- ・LAN端末（発信）→ Internet（応答）の通信は全て許可。

- ・Internet（発信）→ LAN端末（応答）の通信は全て不可。

☐ その他プロトコル通信について

動的（SPI）フィルタは動作せず、静的フィルタにて通信制御します。

- ・LAN端末（発信）→ Internet（応答）の通信は全て不可。

- ・Internet（発信）→ LAN端末（応答）の通信は全て不可。

※任意の『静的フィルタ設定』の提供は時期未定。

パケットフィルタリングプラン	ベーシックプラン
----------------	----------

### 8. LANv6設定

IPv6でもインターネット通信を行いたい場合に設定します。

『利用する・しない』を選択してください。

### 9. IPv6パケットフィルタ設定

任意での設定は出来ません。

初期設定状態での運用となりますので、

各注意事項をご覧ください。



# お問合せ窓口

本マニュアルに関するお問い合わせはこちら

受付メールアドレス	tech-support@ntt.com（受付のみ24時間）
対応時間	9:00~18:00（土、日、祝日、年末年始を除く）